

動物看護入門 I

講師 藤田圭佑 前期 33 時間

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	動物病院における動物看護・受付・診察補助業務
学科・クラス指定等	1 年生 全コース
学習目標	動物総合学科として、動物看護分野での基礎知識を身につけ専門科講義へのステップとする。また専門で学ばずとも動物と関わっていく中で必要になる知識を習得する
学 び の キーワード	骨、消化器、循環器、呼吸器、泌尿器、生殖器、内分泌、ワクチン、寄生虫、日常ケア、食べてはいけないもの
準備学習及び復習の内容・履修条件	対象となる教科書を事前に読んでおくこと 高校での生物（細胞）の復習はしておくこと
授業方法	全ての講義はホワイトボードを利用して板書される。必要に応じて資料を配付するが、教科書に基づいて行う。原則として、学期末試験を 1 回実施して学習深度の向上を図る。必要に応じて、段階的な理解を深めるために中間試験を実施する場合もある。
成績評価基準	試験において、学びのキーワードを理解していること。講義への出席 30%、期末試験 70%で評価する。授業内容は、スケジュールの都合により入れ替わる場合もある。
教員実務歴	ペットケアアドバイザー（NAV A）
授業回数	
1 回（3 コマ）	身体のしくみ 骨の構造、役割、消化器の構造
2 回（3 コマ）	身体のしくみ 消化器の役割、循環器の構造、役割
3 回（3 コマ）	身体のしくみ 呼吸器の構造、役割、泌尿器の構造
4 回（3 コマ）	身体のしくみ 泌尿器の役割、生殖器の構造、役割
5 回（3 コマ）	身体のしくみ 内分泌器の構造、役割、血液の構造
6 回（3 コマ）	身体のしくみ 血液の役割、疾病とは、疾病の予防ワクチン 犬
7 回（3 コマ）	動物の病気 ワクチン 猫、外部寄生虫（ノミ、ダニ、シラミ）
8 回（3 コマ）	動物の病気 内部寄生虫（回虫、鉤虫、鞭虫、フィラリア）
9 回（3 コマ）	動物の健康 日常ケア 眼・耳・爪・皮膚・歯・全身チェック
10 回（3 コマ）	動物の法律 動愛法、ペットフード安全法
11 回（3 コマ）	動物の法律 狂犬病予防法、家畜伝染病予防法、身体障害者補助犬法